
2023 年度 文化構想学部・文学部

転部試験要項

- ◇ 今後、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず試験の実施内容（出願期間・試験日程・試験内容・合格者発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、本学部 Web サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお出願受理後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対してメールで連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。
- ◇ 新型コロナウイルスの影響により、各種証明書の原本が出願期間中に入手困難な場合、また各国・地域からの国際郵便の遅配や引受停止により出願期間中の書類到着が困難な場合は、出願締切日より前に文学学術院事務所（toyama-adm@list.waseda.jp）宛にご相談ください。



早稲田大学文学学術院事務所

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1

E-mail:toyama-adm@list.waseda.jp

1. 試験概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1	4. 合格者発表、入学手続・・・・・・・・・・ P13
1) 募集人員および論系／コース	1) 合格者発表
2) 入学時期	2) 合格証明書と入学手続関係書類の交付
3) 出願資格	3) 入学手続
4) 受験・就学上の配慮	
5) 選考方法	5. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P14
6) 試験日程	1) 学費・諸会費
	2) 入学辞退にともなう学費返還
2. 出願・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3	3) 履修要領および注意事項
1) 出願要件	4) 教員免許状取得に関する諸注意
2) 志願者情報の登録	
3) 入学検定料の納入	
4) 出願書類の提出	
3. 入学試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7	
1) 受験票および入学試験案内の送付	
2) 選考日程	
3) 試験会場	
4) 第2次試験(口述試験)における試験会場 Web 会議システム (Zoom) の使用	
5) 受験上の注意	

➤ 「別紙」は、本要項の P.17 以降に掲載しています。

別紙 1	: コンビニエンスストアでの検定料払込方法
別紙 2	: クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法
別紙 3	: 出願書類提出用ラベル 所定用紙
別紙 4	: 志願票 所定用紙
別紙 5	: 出願チェック票 所定用紙
別紙 6	: 2023 年度 転部入学者 学費・諸会費一覧

- 本要項は、文化構想学部、文学部共通の転部試験要項です。
- この「試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。
- 文学学術院事務所は 2022 年 12 月 29 日 (木) から 2023 年 1 月 9 日 (月) まで閉室となります。その間、お問い合わせに回答することができません。ご了承ください。

1. 試験概要

1) 募集人員および論系／コース

- ・ 文化構想学部／文学部を併願することはできません。また、複数の論系／コースを併願することもできません。以下に記載の「(1) 募集論系／コース」のうち、1つのみ出願することができます。
- ・ 転部試験入学者は2年次に入学となります。

(1) 募集論系／コース

- ・ 2023年度文化構想学部の募集は以下の2論系です。
「多元文化論系」「文芸・ジャーナリズム論系」
※多元文化論系に合格した場合でも、英語学位プログラム Global Studies in Japanese Cultures Program (JCulP：国際日本文化論プログラム)には所属できません。JCulPは独自の入試で入学した場合にのみ所属可能です。
- ・ 2023年度文学部の募集は以下の9コースです。
「東洋哲学」「中国語中国文学」「フランス語フランス文学」「ドイツ語ドイツ文学」
「ロシア語ロシア文学」「美術史」「アジア史」「西洋史」「考古学」

(2) 募集人員： 各論系・コースとも若干名

2) 入学時期

2023年4月1日

3) 出願資格

早稲田大学1年次に在学し、28単位以上（グローバルエデュケーションセンター設置の全ての保健体育科目および所属学部において卒業所定単位として算入されない科目を除く）を修得する見込みのある、勉学意欲旺盛な者。

【注意事項】

- ① 原則として1年以上在学している方（前年度に休学をせず1年以上在学している方、前年度に休学をしていないが未進級となった方）は、出願できません。ただし、以下に記載のケースは1年以上在学していても出願が可能です。対象の方は個別に確認しますので、文学学術院事務局 toyama-adm@list.waseda.jp にお問い合わせください。

<1年以上在学していても出願できる方の例>

早稲田大学入学

2021年度		2022年度	
春学期在学	秋学期休学	春学期休学	秋学期復学
2021年度		2022年度	
春学期休学	秋学期休学	春学期復学	秋学期在学

- ② 試験に合格し、入学手続きを行っても、以下に該当する場合は入学を取り消します（検定料は返還しません）。
 - ・ 本年度末までに28単位以上（グローバルエデュケーションセンター設置の全ての保健体育科目および所属学部において卒業所定単位として算入されない科目を除く）を修得できなかった場合。
 - ・ 進級制度を設けている学部にも所属している学生で、その進級要件を満たさなかった場合。

4) 受験・就学上の配慮

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願開始日より前に文学学術院事務所までお問い合わせください。また、不慮の事故や急な発病等が出願後に起こり、受験や就学に支障をきたす恐れがある場合にも、速やかにお知らせください。

5) 選考方法

選考方法は以下の通りです。

試験	試験内容	備考
第1次試験	書類審査	出願時提出した書類による審査
	筆記試験	外国語および小論文
第2次試験	面接試験	第1次試験合格者のみ

6) 試験日程

試験日程は以下の通りです。

手続内容	日程	備考
志願者情報登録期間	2022年12月9日(金) ～12月19日(月)	指定のWebサイトから登録
検定料納入期間		コンビニまたはクレジットカードで納入
出願書類提出期間		郵送のみ ※最終日消印有効
受験票発送予定	2023年1月下旬	郵送発送
第1次試験日	2023年2月26日(日)	—
第1次試験合格者発表日	2023年2月27日(月) 10:00～	文化構想学部・文学部 Web サイトで発表
第2次試験日	2023年2月28日(火)	—
最終合格者発表日	2023年3月2日(木) 10:00～	文化構想学部・文学部 Web サイトで発表

2. 出願

1) 出願要件

2022年12月9日(金)～12月19日(月)の間に「志願者情報の登録」、「入学検定料の納入」、「出願書類の提出(最終日消印有効)」の全てを行う必要があります。

2) 志願者情報の登録

(1) 登録方法

- 志願者は必ず、以下の URL より、志願者情報の登録を行ってください。

<申請フォーム URL> <https://bit.ly/3UNp6Sx>
(2023年度 文化構想学部・文学部 転部試験 志願者情報登録)
登録期間：2022年12月9日(金) 00:00～12月19日(月) 23:59

(2) 志願者情報登録完了通知

- 志願者情報登録を行い登録が完了すると、Waseda メール宛に「志願者情報登録完了通知」が送信されますので、メールを確認後 A4 サイズの用紙に印刷してください。
- 印刷したものが出願書類の一部となります。後述する「P.4 **4) 出願書類の提出**」を確認してください。

3) 入学検定料の納入

(1) 金額： 35,000 円

- 「2. **2) 志願者情報の登録**」で印刷した志願者情報登録結果メールに検定料収納証明書を貼付け、もしくはクリップ留めして提出してください。

(2) 納入方法： コンビニでの支払い、もしくはクレジットカード・銀聯カードによる支払い

- ① コンビニでの支払いの場合(詳細は**別紙 1**を参照)
 - コンビニでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>)にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
 - 支払いは土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし期間最終日の「Web サイトでの申込」は 23:00 まで、コンビニ店頭での支払手続は 23:30 までとなりますので注意してください。
 - 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- ② クレジットカード・銀聯カードによる支払いの場合(詳細は**別紙 2**を参照)
 - クレジットカード・銀聯カードでの支払いに際しては、パソコンより「インターネット上の支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/card/>)にアクセスして所定申込手続を完了させる必要があります。
 - 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし納入期間最終日は日本時間の 23:00 までにカード決済を完了させる必要がありますので注意してください。
 - 支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

(3) 注意事項

- ・ 入学検定料を納入していない場合は、出願を受け付けません。
- ・ 一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額またはその一部を返還します。該当する方は文学学術院事務所までご連絡ください。

- ① 入学検定料を所定額より多く支払った。
- ② 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- ③ 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- ④ 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

- ・ なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

4) 出願書類の提出

(1) 提出方法

- ・ 市販の封筒（角形 2 号サイズ）に出願書類一式を封入し、**別紙 3**「出願書類提出用ラベル」を封筒の宛名面に貼付のうえ、必ず「簡易書留・速達郵便」で送付してください。
- ・ 出願書類の提出方法は郵送のみです。事務所への持ち込みは一切認めません。
- ・ 出願書類の到着の有無に関するお問い合わせにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービスを利用してください。

(2) 出願書類作成および提出上の注意事項

- ・ 印刷する場合は、A4 サイズの用紙（縦）に印刷してください。
- ・ 出願書類の作成にあたっては、黒のボールペン（鉛筆、消せるボールペンは不可）を使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。所定用紙の「※」印のある欄には記入しないでください。
- ・ 改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、改姓を行った旨の理由書（様式自由）を添付してください。なおその場合、入学手続時に戸籍謄本等の証明書を提出していただきます。
- ・ 出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがありますので、必要書類が揃っているか十分に確認のうえ、出願をしてください。また本学から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・ 出願に必要な書類以外は提出しないでください。
- ・ 出願書類にふせんを貼ったり、メモ用紙を入れたりしないでください。
- ・ 出願書類提出後の志望学部および論系／コースの変更は認めません。

(3) 出願書類一覧

- 次の表および「P.5 (4) 出願書類別の注意事項」に従い、必要書類を提出してください。

	提出物	所定用紙	備考
A	志願者情報登録結果	—	メールを印刷
B	志願票	別紙4	—
C	在学証明書	—	原本
D	成績証明書	—	原本
E	科目登録結果	—	MyWasedaで表示される内容を印刷
F	受験票送付用封筒	—	—
G	出願チェック票	別紙5	—

(4) 出願書類別の注意事項

A：志願者情報登録結果

- 「P.3 2) 志願者情報の登録」で印刷したものに、検定料収納証明書を貼付けもしくはクリップ留めのうえ提出してください。
- 複数枚にわたる場合は、片面印刷で左上1か所をステープラー等で留めてください。

B：志願票

- 別紙4を利用し、必要事項を記入して作成してください。
- 「P.3 2) 志願者情報の登録」と相違ないように記入してください。
- 写真を以下の条件で作成し、別紙4右下の写真貼付欄に貼り付けてください。
 - 縦4cmの横3cmの証明写真、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）
 - 帽子やマフラー、サングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願前に、文学学術院事務所までお問合せください。
 - スナップ写真などの不鮮明な写真や、髪型の違いなどにより本人確認が困難な写真は受け付けません。
 - 証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭などで撮影された写真は受け付けません。
 - 裏面に氏名と志望論系・コースを記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。
 - 提出された写真は、試験当日の本人確認や、入学後の学生証の写真として使用しますので、本人と判別できる写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種 Web サービスなどに本人情報として登録しますので、予めご了承ください。

C：在学証明書およびD：成績証明書

- 証明書自動発行機または所属学部の事務所で発行してください。
- 成績証明書は2022年度春学期分までの成績が記載されているものを提出してください。

E：科目登録結果

- ・ MyWaseda 上で表示される以下の 3 点を**片面**で印刷し、左上一か所をクリップで留めたものを提出してください。（ステープラーは使わないでください）
 - ① Web 科目登録画面
 - ② Web 成績照会画面
 - ③ 単位修得状況照会画面

F：受験票送付用封筒

- ・ 長形 3 号封筒に、住所（受験票送付先）および氏名を明記してください。
- ・ 切手の貼り付けは不要です。
- ・ 出願書類を封入・提出する封筒とは別に用意する必要がありますので、注意してください。

G：出願チェック票

- ・ **別紙 5** を利用し、必要事項を記入して作成してください。
- ・ チェック票に記されている書類が全て揃っているかを確認し、出願書類に同封してください。
- ・ 不足書類がある場合は、不足書類の理由欄に書類名、提出遅延の理由および提出予定日を記入してください。ただし、その理由が認められるとは限りません。

(6) 出願書類偽造等についての注意事項

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

(7) 個人情報の取扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合がありますが、その場合は、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

3. 入学試験

1) 受験票および入学試験案内の送付

- 出願が受理された志願者に対し、1月下旬に出願時にご提出いただいた「受験票送付用封筒」に入れて発送します。
 - 出願後に転居した場合は、必ず自身で郵便局にて転居届を提出のうえ、転送手続きを行ってください。
 - 転居に関する手続は以下の URL から行うことができます。
URL : <https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/>
- 2023年2月1日(水)を過ぎても受験票が届かない場合は、文学学術院事務所までお問合せください。
- 受験票は、入学後に学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

2) 選考日程

(1) 第1次試験(筆記試験) : 2023年2月26日(日)

- 試験時間割は以下の通りです。

募集学部	募集論系・コース	1時限 (10:00~11:30)	2時限 (13:00~14:30)
文化構想学部	多元文化	英語	小論文
	文芸・ジャーナリズム	英語	
文学部	東洋哲学	中国古典語	
	中国語中国文学	現代中国語	
	フランス語フランス文学	フランス語	
	ドイツ語ドイツ文学	ドイツ語	
	ロシア語ロシア文学	ロシア語	
	美術史	英語または漢文	
	アジア史	英語	
	西洋史	英語	
考古学	英語		

- 各試験開始20分前までに試験教室に入室してください。
- 試験開始後20分を経過してからの試験教室への入場は一切認めません。
- 答案が完成した場合でも各時限終了までは退室できません。
- 受験票は必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。
- 美術史コースを受験される方は、英語または漢文どちらか1科目を試験開始時に選択して解答してください。
- 次表のコースを受験する者に限り、1時限目の外国語試験において、冊子体の辞書の持込を認めます(電子辞書は不可)。

コース	使用可能な辞書
フランス語フランス文学コース	仏和辞書1冊のみ可
ドイツ語ドイツ文学コース	独和辞書1冊のみ可
アジア史コース	英和辞書1冊のみ可
西洋史コース	英和辞書1冊のみ可
考古学コース	英和辞書 1 冊のみ可

(2) 第2次試験（面接試験）： 2023年2月28日（火）

- ・ 第1次試験合格者のみ、第2次試験を行います。
- ・ 集合時間は、第1次試験合格者に対してメールで **2月27日（月）11:00** までにお知らせします。
- ・ 試験開始時刻は論系・コース、受験者によって異なります。
- ・ 指定の集合時間に20分以上遅れた場合は、受験を認めません。
- ・ 受験票は必ず携行し、指示があった場合は提示してください

3) 第1次試験会場

- ・ 第1次試験は、早稲田大学戸山キャンパスで実施します。
- ・ 第1次試験の試験教室等詳細は、受験票交付時に配布する入学試験案内に記載します。

4) 第2次試験（口述試験）における試験会場 Web 会議システム（Zoom）の使用

- ・ 口述試験は Web 会議システム Zoom（以下、Zoom）を使用して実施します。
- ・ Zoom の使用にあたっては口述試験受験者自身に使用設備環境の準備を行っていただきます。あらかじめテストミーティング (<http://zoom.us/test>) に参加し、次の環境が確保できることを確認してください。なお、Zoom の利用にあたって生ずる必要経費は口述試験受験者の自己負担とします。
 - インターネット接続環境
安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用をお勧めします。
 - 音声、映像機材
Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用していただいてもかまいません。なお、パソコンの利用を推奨しますが、スマートフォンやタブレット端末を利用してもかまいません。
 - 利用場所
上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静寂な環境を保つことのできる場所を確保してください。
- ・ 試験開始時刻は本学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。
- ・ 遅刻限度は試験開始時刻より20分とします。それ以上の遅刻は欠席とみなします。
- ・ 接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に本学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該受験者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。
- ・ 試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。

- 以下の注意事項を守らない場合は、不正行為とみなすことがあります。
 - 手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。
 - 試験の録音、録画、撮影は禁止です。
 - Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
 - 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
 - Zoom のバーチャル背景機能は使用しないでください。
 - 周りに第三者がいなかったことの確認のために、試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
 - 試験中はマスクを外してください。

ご参考

Zoom ヘルプセンター : <https://support.zoom.us/hc/ja>

5) 受験上の注意

(1) 試験時間中に使用できる物品について

- 試験時間中に使用できる物品は下表の通りです。
- ただし、「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督員が確認することがあります。
- 文房具・時計等の貸し出しは行っていませんので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。
- 「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。

物品	注意事項
黒鉛筆	HB(黒)のみ使用を認めます。
シャープペンシル	HB(黒)のみ使用を認めます。 <u>※替え芯ケースを机の上に置くことは認めません。試験時間中は各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。</u>
プラスチック消しゴム	—
時計・ストップウォッチ	<u>試験教室には時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。</u> ただし、以下に留意してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・秒針音のするものは周囲の受験生に迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計・計時以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・携帯電話等を時計として使用することは認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となる場合がありますので、アラーム機能付きの時計は、機能を解除してください。 ・その他、他の受験生の迷惑になる可能性や不正行為につながると試験監督員が判断した場合、試験場において試験監督員が確認し、使用を認めないことがあります。
下敷き	大学が貸与するものに限り使用を認めます。

めがね	写真照合の際にいったん外していただくことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、座布団、ひざ掛け、上着	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中には机上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は試験監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。
マスク	試験場内では写真照合時や休憩時間中の飲食時を除いて常に着用し、鼻や口が出ないようにしてください。 ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
フェイスシールド	シールド部分が無色透明のものにかぎり使用を認めます。ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ビニール手袋	無色透明のものに限り使用を認めます。
辞書（冊子のみ）	前述の P.7-8 2) 選考日程 を参照してください。ただし、小論文では持ち込み不可です。

(2) 試験時間中に使用を認めない物品について

前表「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物品	注意事項
携帯電話、PHS、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ等の通信機能のある機器	時計としての使用も認めません。必ず、電源を切ってかばんの中にしまってください。
電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー等の電子機器	必ず、電源を切ってかばんの中にしまってください。
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具（ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）、筆箱	
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、 P.2 に記載の申請を期限までに行う必要があります。また、「帽子」は服についているフードを被ることも認めません。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

(3) 不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、すべての受験者が公平・公正に受験できるよう、次の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。
 2. 次のことをすると不正行為となる場合があります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - ② 筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身に着けることを含む）。
 - ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④ 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨ 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪ 解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
 3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・ 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室または別席での受験を求めること。
 - ・ 本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとす。
 4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とすること。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき退学を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

(4) 免責事項

早稲田大学では入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

1. 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応を取ることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。

2. 不可抗力による事故等

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

(5) 感染症について

1. 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。なお、欠席した場合でも、本学部が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。
2. 試験場内では試験時間中を含めマスクを常に着用してください（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）。また休憩時間中、飲食は自席のみとし、他者との会話等は極力控えてください。
3. 障がいや疾病等でマスクを着用して受験できない方は、出願に先立ち申請が必要です。詳細はP.2 **4) 受験・就学上の配慮**を確認し、所定の期日までに文学学院事務所までお問い合わせください。
4. 受験の1週間程度前から体調管理と検温を徹底し、当日も検温をしてから来場してください。なお、試験場では検温を行いません。
5. 手指のアルコール消毒をこまめに行ってください。
6. トイレの混雑時の利用は極力避けてください。
7. 来場後、体調が優れない場合や異変を感じる場合は、早めに申し出てください。
8. 受験後に新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、toyama-adm@list.waseda.jpへ速やかに連絡してください。
9. 追加の情報がある場合は、早稲田大学文学学院WebサイトWebサイト (<https://www.waseda.jp/flas/>) にてお知らせします。

4. 合格者発表、入学手続

1) 合格者発表

- (1) 第1次試験合格者発表日：2023年2月27日(月) 10:00～
- (2) 最終合格者発表日：2023年3月2日(木) 10:00～
- (3) 発表方法：文化構想学部・文学部 Web サイトでの掲示

※ 合否に関するお問い合わせには応じることができません。

2) 合格証明書と入学手続関係書類の交付

- (1) 交付方法：大学に登録されている住所宛に郵送いたします。
- (2) 日 程：2023年3月2日(木) 発送予定

3) 入学手続

- (1) 手続き期間：2023年3月2日(木)～3月10日(金)

※ 期間経過後の手続はどのような事情があっても一切認めませんのでご注意ください。

(2) 手続内容：

① 学費・諸会費(春学期分)の振込

- 入学手続書類同封の学費等振込依頼書に必要事項を記入のうえ、期間内にゆうちょ銀行を除く最寄りの銀行窓口から学費・諸会費(春学期分)を振り込んでいただきます。
- ATM、携帯電話、パソコン等からは振り込むことはできません。

② Web入学手続システムへの情報登録

- 情報入力後、入学手続き書類の提出に必要な書類を出力していただきます。

③ 入学手続き書類の提出

- 手続書類は以下の宛先まで郵送してください。

※ 手続の詳細は、合格者へ交付される「入学手続の手引き」に掲載します。以下に昨年度の入学手続必要書類について、参考で示します。

(1) Web 入学手続システムへの情報入力後に出力する書類

- ① 早稲田大学入学手続用紙
- ② 個人情報の取り扱いに関する同意書および誓約書・保証書(本人・保護者とも自筆のもの)

(2) 学部が書式配付する書類

預金口座振替依頼書・自動払込受付書 **大学提出用**(金融機関で所定の手続きをする必要があります。)

(3) 自身で取得する書類

- ① 住民票(氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの)
- ② 現所属学部へ提出した退学願のコピー(現所属学部の受領印が押されたもの)
- ③ MyWaseda 上で表示される「成績照会画面」、「単位修得状況照会画面」を印刷したもの
- ④ 学費等振込領収証のコピー

5. その他

1) 学費・諸会費（※論系・コースごとに異なります）

別紙 6 をご参照ください。

2) 入学辞退にともなう学費返還

一度提出した書類および納入した学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。

ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）が返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に交付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

3) 履修要領および注意事項

- 文化構想学部または文学部に3年以上（ただし6年を超えることはできない）在学し、所定の単位を修得した者に、学士（文学）の学位を授けます。
- 前所属学部で修得した単位のうち、本学部設置科目として、後述の（1）～（3）を認定します。ただし、前所属学部で卒業所定単位として修得した単位数を超えての認定はしません。
- 認定単位の評価は「N（認定）」となります。そのためGPA算出の対象からは除外されます。また認定単位は成績証明書には記載されません。
- 保健体育科目（グローバルエデュケーションセンター設置科目）および前所属学部で卒業所定単位数として算入されない科目は認定しません。
- 認定する科目区分の優先順位は、後述（1）～（3）表中の①>②>③>④とします。
- 必修英語・基礎外国語・選択英語・選択外国語として認定される科目は、前所属学部でカリキュラム上、語学の区分に当たる科目のみとします。語学の区分以外で修得している場合は、講義等の科目区分で認定します。ただし、グローバルエデュケーションセンター設置の「Tutorial English」は語学の区分に当たらない場合でも選択英語として認定します。
- ②、③、④として認定された単位数により、卒業に必要な単位数が異なります。
- 転部入学者の履修要領および各年次の登録制限単位数は、入学する学年（2年次）の正規学生が、入学時に定められたものを適用します。
- 他箇所設置科目については、上記の認定単位とは別に通算36単位まで卒業単位に算入することができます。

(1) 受験した論系/コースの外国語試験が「英語」の場合

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習	前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定	一律8単位
	基礎講義	前学部の修得状況にかかわらず一律2単位を認定	
	必修英語	前学部の修得状況にかかわらず一律4単位を認定	
②	基礎外国語	前学部で修得した英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語・アラビア語のみ）16単位までを認定	26単位以内
③	選択英語・選択外国語	前学部で修得した英語、または前学部で修得し基礎外国語として認定されなかった英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語・アラビア語のみ）8単位までを認定	

④	講義等	前学部で修得した単位	
認 定 単 位 数 (上限)			34 単位

(2) 受験した論系/コースの外国語試験が「英語以外（中国古典語を除く）の語学」の場合

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習 基礎講義 基礎外国語	前学部の修得状況にかかわらず一律 2 単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律 2 単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律 16 単位を認定	一律 20 単位
②	必修英語	前学部で修得した英語科目 4 単位までを認定	14 単位以内
③	選択英語・選択 外国語	前学部で修得し必修英語として認定されなかった英語、または前学部で修得した英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語・アラビア語のみ）8 単位までを認定	
④	講義等	前学部で修得した単位	
認 定 単 位 数 (上限)			34 単位

(3) 受験した論系/コースの外国語試験が「中国古典語」の場合

科目区分		認定内容	認定単位
①	必修基礎演習 基礎講義	前学部の修得状況にかかわらず一律 2 単位を認定 前学部の修得状況にかかわらず一律 2 単位を認定	一律 4 単位
②	基礎外国語 必修英語	前学部で修得した英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語・アラビア語のみ）16 単位までを認定 前学部で修得した英語科目 4 単位までを認定	30 単位以内
③	選択英語・選択 外国語	前学部で修得し、必修英語として認定されなかった英語または基礎外国語として認定されなかった英語以外の語学（仏語・独語・露語・中国語・西語・伊語・朝鮮語・アラビア語のみ）8 単位までを認定	
④	講義等	前学部で修得した単位	
認 定 単 位 数 (上限)			34 単位

4) 教員免許状取得に関する諸注意

(1) 文化構想学部の場合

- 文化構想学部ではいずれの論系に所属する場合でも中学一種（国語・社会・英語）、高校一種（国語・地歴・公民・英語）の免許状の取得が可能ですが、転部入学者の標準修業年限（3年間）ですべての免許状を取得することは、年間の科目登録制限単位数の関係からも容易ではありませんので、教員免許状取得希望者は転部入学後の早い段階で取得教科を絞り、計画的に単位修得を進めてください。
- 転部入学者は必修科目のうち「基礎講義」の履修が免除となります。当該科目は「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の「情報機器の操作」に該当する科目となりますので、前所属学部で該当する科目の単位を修得していない場合、転部入学後に必ず修得してください。
- 「外国語コミュニケーション」についても前所属学部での単位修得状況を確認し、未修得の場合は必ず修得してください。対象科目について不明な場合は、科目登録前に文学学術院事務所までお問い合わせください。
- 前所属学部で修得した単位と合わせて教員免許状の取得を希望する場合、転部入学後速やかに、取得を希望する学

校種・教科にかかる「学力に関する証明書」を文学学術院事務所まで提出してください。「学力に関する証明書」は前所属学部発行を依頼してください。

(2) 文学部の場合

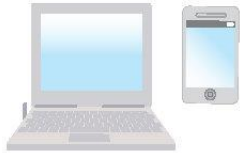
- ・ 文学部ではいずれのコースに所属する場合でも中学一種（国語・社会・英語）、高校一種（国語・地歴・公民・英語）の免許状の取得が可能ですが、転部入学者の標準修業年限（3年間）ですべての免許状を取得することは、年間の科目登録制限単位数の関係から容易ではありませんので、教員免許状取得希望者は転部入学後の早い段階で取得教科を絞り、計画的に単位修得を進めてください。
- ・ ドイツ語（中学一種・高校一種）はドイツ語ドイツ文学コース、フランス語（中学一種・高校一種）はフランス語フランス文学コース、ロシア語（中学一種・高校一種）はロシア語ロシア文学コース、中国語（中学一種・高校一種）は中国語中国文学コースに所属する学生のみ取得可能です。
- ・ 転部入学者は必修科目のうち「基礎講義」の履修が免除となります。当該科目は「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」の「情報機器の操作」に該当する科目となりますので、前所属学部で該当する科目の単位を修得していない場合、転部入学後に必ず修得するようにしてください。
- ・ 「外国語コミュニケーション」についても前所属学部での単位修得状況を確認し、未修得の場合は必ず修得してください。対象科目について不明な場合は、科目登録前に文学学術院事務所までお問い合わせください。
- ・ 前所属学部で修得した単位と合わせて教員免許状の取得を希望する場合、転部入学後速やかに、取得を希望する学校種・教科にかかる「学力に関する証明書」を文学学術院事務所まで提出してください。「学力に関する証明書」は前所属学部発行を依頼してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

7
【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON
【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Looppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(※のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart
【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは
マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

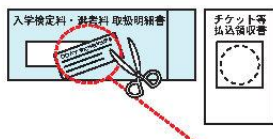
【お客様番号】【確認番号】を入力

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

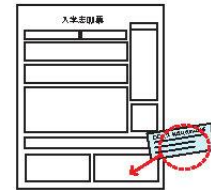
- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、冊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを藍色させる場合があります」と記載されている箇所はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く藍色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入手要項でご確認のうえ、適切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
- 変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務手数料	検定料が5万円未満	500円
	検定料が5万円以上	720円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カードを利用して検定料のお支払いが可能です。



Web申込み／オンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



1. トップページ

お支払い先を選択してください。

2. 学校選択

申し込みをする学校の学校名をクリックしてください。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱について同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

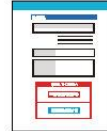
全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カードの場合

画面の指示に従って、支払いを完了してください。

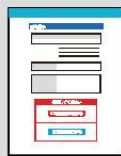
「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



必要書類



郵便局から
郵送にて出願。



出願

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。
支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カードで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,618 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カードでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

速達

1 6 2 - 8 6 4 4

市販の切手
を貼って
ください

簡易書留

転部試験出願書類在中

入試係
行

早稲田大学文学学術院事務所

東京都新宿区戸山 一 一 二四 一 一
戸山キャンパス34号館1階

カナ 氏 名	セイ	メイ

志望学部	<input type="checkbox"/> 文化構想学部 <input type="checkbox"/> 文学部
志望論系・コース	

※志望学部にレ点チェックをし、志望論系またはコースを記入すること

2023 年度転部試験 志願票

フリガナ		
氏 名		
生年月日 (西暦)	年	月 日
現所属学部・学科等	学部	
志望学部 志望論系／コース	学部	論系・コース
< 志望理由：転部後、学びたい分野について記入してください。 >		

受験番号

※事務使用欄、記入不要

志望学部・論系／コース

学部

論系・コース

カナ氏名

2023 文構・文 転部

写真貼付欄

- ・カラー写真 4×3cm
- ・上半身脱帽正面背景なし
- ・裏面に氏名と志望論系・コースを記入
- ・出願前 3 ヶ月以内撮影

別紙 5	2023 年度 転部試験 出願チェック票	※事務使用欄
-------------	-----------------------------	--------

出願状況について、以下を確認した上で、太線枠内をチェック「✓」してください。

カナ氏名		電話番号	志望論系・コース	※事務使用欄	
				対応	対応
チェック項目	確認項目（詳細については必ず入試要項を確認してください）		✓	日付	日付
志願者情報の登録		インターネット上の指定 URL から登録を済ませている			
入学検定料の納入		コンビニエンスストアもしくはクレジットカード等にて納入を済ませている			
A	志願者情報登録結果	登録結果のメールを印刷して提出している			
		複数枚にわたる場合は、片面印刷で左上 1 か所にステープルしている			
		検定料収納証明書を貼付もしくは添付している			
B	志願票	所定書式 別紙 4 を利用して作成している			
		A4 サイズの用紙（縦）に印刷している			
		志願者情報登録結果と記載内容に相違がない			
		写真票貼付欄の左に志望学部・論系/コース、カナ氏名を記入している			
C	在学証明書	鮮明なカラー写真を貼付けている			
		原本を提出している（コピーは不可）			
		入学時期が 2022 年 4 月である			
D	成績証明書	入学時期が 2022 年 4 月でない場合、休学を除き、在学期間が 1 年未満である			
		原本を提出している（コピーは不可）			
E	科目登録結果	在学 1 年次の春学期分までの成績が記載されている			
		Web 科目登録画面を印刷して提出している			
		Web 成績照会画面を印刷して提出している			
		単位修得状況照会画面を印刷して提出している			
		以上 3 点を左上をクリップ留めして提出している			
F	受験票送付用封筒	A+B-C=28 単位以上の修得見込みがある A：単位修得状況照会画面「算入」単位数の総合計 B：科目登録結果画面の登録算入単位の秋学期（秋クォーター・冬クォーター）・通年の合計数 C：成績証明書・科目登録結果画面に記載されている GEC 保健体育科目単位数			
		住所（受験票送付先）および宛名を記入している			

やむを得ず提出できない書類がある場合は、以下に書類名、理由、提出予定日を記入してください。但し、その理由が認められるとは限りませんので注意してください。

不足書類名	理由	提出予定日	※事務使用欄	
			対応	対応
				電・メ
				電・メ
				電・メ

2023年度 転部入学者 学費・諸会費一覧

(円)

			2年次		3年次		4年次	
			春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
授業料			604,500	604,500	604,500	604,500	604,500	604,500
実験実習料	文化構想学部	多元文化論系	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		文芸・ジャーナリズム論系	500	500	500	500	500	500
	文学部	中国語中国文学コース	7,500	7,500	7,500	7,500	0	0
		美術史コース	8,000	8,000	8,500	8,500	5,500	5,500
		アジア史コース、西洋史コース	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		考古学コース	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	その他	0	0	0	0	0	0	
学生読書室図書費			500	500	500	500	500	500
学生健康増進互助会費			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
校友会費			0	0	0	0	0	40,000
合計	文化構想学部	多元文化論系	609,000	609,000	609,000	609,000	609,000	649,000
		文芸・ジャーナリズム論系	607,000	607,000	607,000	607,000	607,000	647,000
	文学部	中国語中国文学コース	614,000	614,000	614,000	614,000	606,500	646,500
		美術史コース	614,500	614,500	615,000	615,000	612,000	652,000
		アジア史コース、西洋史コース	608,000	608,000	608,000	608,000	608,000	648,000
		考古学コース	636,500	636,500	636,500	636,500	636,500	676,500
	その他	606,500	606,500	606,500	606,500	606,500	646,500	

1) 2年次秋学期分以降の学費・諸会費の納入は、口座振替となります。

(秋学期分の口座振替日は10月1日、3年次以降の春学期分の口座振替日は5月1日です。口座振替予定日が金融機関休業日の場合、振替日は翌営業日となります。)

2) 入学後、特定の科目を選択する場合は、別途実習料や聴講料等が必要となる場合があります。また、2024年度以降の実験実習料・学生読書室図書費・学生健康増進互助会費は改定される場合があります。

3) 校友会費は最終年度・最終学期に10年分40,000円を一括で納入していただきます。その後は1年分5,000円を会費として納入いただくことができます。

以上